

# 自己紹介 川口福音自由教会員佐藤雅彦

## 私の歩み 佐藤雅彦略年譜

- 1954年 岐阜県海津町（現・海津市）に6人兄弟の次男として生まれる。
- 1977年 名城大学理工学部数学科卒業。
- 1978年 中学の数学教師を経て、東京のコンピューター会社に就職。
- 1982年 別のコンピューター販売会社に転職、システムエンジニアとして勤務。
- 1986年 埼玉県川口市のマンションを購入。133世帯マンション管理組合理事長に就任。
- 1987年 多忙により突発性難聴を発病1週間、入院後実家で静養。
- 1988年 仕事がこなせず休職。
- 1989年 復職後配置転換になり、仕事への意欲をなくす。
- 1994年 「生きる目的」をもとめ洗礼をうけクリスチャンになる。
- 1999年 会社の課内会議の議事録がかけなくなるなど、仕事のミスが増える。体の異変に気づき、頭部MRI検査を受ける、「異常なし」と診断される。
- 2000年 短期記憶ができず、業務に支障をきたし2度目の休職。
- 2002年 配送係として復職。
- 2003年 民間の援助団体を通じて支援しているバングラディシュの子供に行くために経由地のタイ国際空港でまよう。空間認知能力に障害を受ける。

現在 70 歳、月 2 回絵画教室に通い絵を描き、老人ホームで暮らしています。

絵の個展 2 回開催。

私は 1954 年岐阜県の海津市の 6 人兄弟の次男として生まれました。小さい時から算数が得意な作文の苦手な少年でした。小学校、中学校の頃は、兄弟でよく田植えや稲刈りをする少年でした。中学の高校受験模擬試験では学年 160 人中 10 番ぐらいでした。6 人兄弟で家はあまり豊かでなかったため、高校を卒業して就職する予定だった。岐阜県立大垣工業高校電子科を卒業し就職するつもりでしたが、高2の時に父が退職して退職金が入ったので大学に行かないかと言われたので、高2時から受験勉強して名城大学理工学部数学科に現役で合格しました。大学1、2年の時は授業料がもうもったいないと思い、受講可能な科目はすべて受講しました。数学科は授業が難しく、4年で卒業する割合は1割にも満たなかったのですが、頑張って4年で卒業しました。

大学卒業後は一時中学の数学の教師をしていましたが、システムエンジニアに転職して 32 歳の時、川口市に新築の東南の角部屋の 4DK のマンションを購入。133 世帯のマンション管理組合の理事長に就任、マンション管理活動で活躍する。システムエンジニア(SE)の仕事とマンション管理組合の理事長の仕事と会社の労働組合の役員をやっていたので、多忙を極め、体調を崩し仕事ができなくなり 1 年間休職しました。仕事に復帰したら、SE は仕事の負担が重すぎると言うことなので、事務職に移りました。SE から事務職に配置転換になり、仕事の情熱を失い、たまたま、自宅マンションに聖書の勉強会のビラが入ってきたので、聖書を始めました。1994 年 40 歳を目前にして、39 歳と 11 ヶ月 1994 年のイースター(復活祭)の日、川口福音自由教会、清岡牧師のもとで洗礼を受けクリスチャンになりました。